



全日本トライアスロンクラブ会報

2012年9月号

ATC-HP : <http://atc-triathlon.com/html/> E-Mail : swim.bike.run-aoki@ezweb.ne.jp

事務局 : 〒140-0014 東京都品川区大井1丁目52番5号 留守番/FAX : 03-5709-5599

☆ 第28回 ATCカップ大会 ☆



関東地方はつゆ明け後、内陸部で37度・38度、沿岸部でも34度・35度と連日猛暑が続いていた。暑さが続き体が慣れれば完走率も上がると予想出来た。大会当日は少し涼しい最高気温32度だった。そして湿度も56%と連日よりは低くなった。

今回からバイクコースを野球場、公園広場に面して来園者も多い東側の道路を全面的に中止して、西側の道と堤防コースをUターンする1周回10kmの周回コースを使用した。これにより管理橋を通るゴルフ場の

シャトルバスとバイクでの並走はなくなり安全性を確保した。

その為にスイム会場はそのまま、昨年まで北上していたコースを南下する逆のコースにした。スイムで左オープンにすると岸辺が確認でき、観戦者達の応援を受けられる。昨年とは緩やかに左にカーブしていたコースが、右カーブに変わりタイムがどう変化するか不安があった。制限タイムを3分縮めた結果は、今年は超過した選手が6名であり、一昨年14名、昨年10名に比べて少なくなった。各大会でのスイムの死亡事故が報道されて、スイム苦手な選手達が自分の生命を守る為に泳力の強化をしたものと思われる。スイムタイムも全般に2分~4分程速くなっていた。水流があったのか、コース取りなのか、あと3~4回実施しないと答えは出て来ないかも知れない。

スイムをゴールして管理橋を渡ってバイクエリアに移って行き、バイク80kmへと進んで行った。今年もバイクラックの中には1台のバイクも残っておらず、全員無事にスイムを終了した。

バイクは集団になるとなかなかバラけなくなり、バイクの集団走行は危険が隠れている。道路には広い空間が出来ている所と、複数での集団で走っている所が出来ていた。気温も32度止まりで湿度も低く微風もあり、選手達は順調に走り抜けて行った。昨年よりバイクタイムも全般的に良く、15分~20分速くなった。

ランに移って行った選手達はこの大会のスローガンである「夏の暑さを楽しもう」を体中に受けて走って行った。ランでの選手達は頭から水をかけてもらい、暑さと戦いながらもカメラを向けると手を上げたり、ピースサインをしたりして笑顔になり元気に走り抜けて行った。ランタイムも昨年比10分~20分速くなった。

ゴールタイムも昨年は5時間を切った選手は優勝者の1名でしたが、今年は23名が「サブ5」になった。完走率も昨年の36.6%から73.9%と昨年並みに戻った。

☆ 合宿 ☆

今年も3月、6月、6月、8月と4回の合宿が行われた。3月は宮古島大会対策で、6月の2回は体力維持の為に、8月は佐渡大会の為に、延べ48名が参加した。今年も無事故で終了しました。

☆ 佐渡大会 ☆

台風も4日前に大陸に抜けて、フェリーが欠航したりスイムが中止になる心配はなくなり、無事3種類が行なわれた。しかし残暑で34度となり選手達を苦しめた。今年もAタイプ17名、Bタイプ12名の29名が参加した。昨年の20名よりも多くが合格した。

成績表は次号に掲載します。また、参加した会員は会報用に感想文をメールで送って下さい。10月中旬迄に、内容はご自由に、原文のまま掲載します。感想文を書いた事のない人、大歓迎です。写真があれば尚良いのですが!!

